

## マツダ財団が 2022 年度の事業計画を決定

公益財団法人マツダ財団(以下、マツダ財団)は、2022 年度の事業計画を発表しました。今年度も引き続き、科学技術振興と青少年健全育成の 2 つの領域について、研究助成と事業助成を中心に、さまざまな活動を行います。

マツダ財団理事長 菖蒲田清孝は、「科学技術の振興と青少年の健全育成の両分野にわたって、将来を見据えたより先見性に富み継続性のある事業を積極的に進めていきたい」、「存在感のある財団を目指し、さらなる社会貢献に努めていきたい」と述べました。

なお、2022 年度の事業費は 6,259 万円とします。事業計画は次のとおりです。

### 科学技術振興関係

#### 1. 研究助成

##### <マツダ研究助成>

2022 年度は機械、電子・情報、化学系材料、物理系材料の 4 分野を対象に、「若手研究者」、「萌芽的研究」、「循環・省資源への寄与」を優先して助成します。

(助成金総額 3,100 万円、31 件)

##### <マツダ研究助成奨励賞>

マツダ研究助成対象の中から特に優れた研究を選び、1 件 50 万円の副賞(追加助成金)を授与します。

(助成金総額 200 万円、4 件)

#### 2. 事業助成

中国地方で開催される小中高の生徒を対象とした「科学体験」に関する事業・研究会等を支援します。

(助成金総額 300 万円、20 件程度)

#### 3. 科学わくわくプロジェクト

科学にわくわくする子どもの心を育てるための「科学わくわくプロジェクト」(わくプロ)事業を実施します。中高生を対象に理科の真の面白さを伝える出前講義を実施する「サイエンスレクチャー」、中高生を対象にハイレベルな演習講座を行う「ジュニア科学塾」、小学校の教員を対象に、子どもたちが強く関心を示すような理科の実験授業を行う「小学校理科ひろば」などを実施します。

(予算総額 100 万円)

## 青少年健全育成関係

### 1. 研究助成

2022年度も、青少年の健全育成に寄与する実践的な研究を対象に、助成を行います。

(助成金総額 400 万円、5～6 件程度)

### 2. 市民活動支援

2022年度は、広島・山口両県から寄せられた、56件の応募の中から、全30件、総額800万円の支援を決定しました。地域連帯やボランティア育成などに取り組む、意欲あふれる市民活動を支援します。

(添付資料「マツダ財団 第38回市民活動支援一覧 - 青少年健全育成 - 」参照)

### 3. 感動塾・みちくさ

公益財団法人広島市文化財団と共催の「感動塾・みちくさ」は、児童・指導者・ボランティアの創意工夫をはぐくむ事業を3会場で開催します。

(予算総額 130 万円)

### 4. スタートラインプロジェクト

NPO 法人ピピオ子どもセンターとの連携で、被虐待児等の自立を支援する「スタートラインプロジェクト」を実施します。子どもたちの成長やスタッフの能力開発を支援するプログラム等に取り組みます。

(繰越金にて対応)

### 5. 若者×ツナグバ

若者が、自分の納得できる生き方を見つけ、『希望』につなげることを目的とし、自らが主体的に取り組む社会貢献活動を支援します。本年度は、新たに公募で5団体を選出しました。

(予算総額 150 万円、5 件)

### 6. 講演会の開催

青少年健全育成の啓発を目的とする講演会を広島市内で開催する予定です。

### 7. 大学寄付講義

広島市立大学で単位互換「ボランティア活動」を実施します。

マツダ財団は、科学技術の振興と青少年健全育成のための助成などを行うことにより、世界の人々が共に繁栄を享受し、心豊かに生きることのできる社会づくりに寄与することを目的として、1984年10月に発足しました。これまでの助成実績は、今回を含め合計2,488件、18億9,219万円です。

今後一層社会のお役に立てるよう、マツダ財団はこれからも取り組んでまいります。

以上

<添付> マツダ財団 第38回市民活動支援一覧 - 青少年健全育成 -

マツダ財団ホームページ: <https://mzaidan.mazda.co.jp/>

活動名	団体名(団体名は応募時)	地域	金額 (万円)
人権紙芝居デジタル版の創作	おんぷのまちプロジェクト	安芸郡 府中町	34
学育(自ら学んで周りが育む)プロジェクト	あいだす	呉市	35
道しるべの先へ ～つながる～あなたは独りじゃない	発達障害親の会 *PEACCH*	広島市 安芸区	17
大学生と小学生の共同平和発信 ～ヒロシマの平和を考える絵画コンクールから絵おと芝居～	Hiroshima Young Peace Builders	広島市 安佐南区	45
オリジナルマスキングテープとボード ～想像と創造のワークショップ～	HIROMARU PROJECT	広島市 安佐北区	38
ふかわ子ども食堂	ふかわ子ども食堂	広島市 安佐北区	17
ペーパークラフトロケット教室	ひろしまCanDo(かんど)プロジェクト	広島市 佐伯区	26
昔遊びの伝承と指導	やはた昔遊びの会	広島市 佐伯区	10
子どもの放課後学習支援	宿題やつつけ隊	広島市 佐伯区	31
自分たちの手で地域の景色を変えていこう!	似島・通学路沿いの竹林を整備する会	広島市 西区	30
妙聲寺 ほのぼの寺子屋 ～お寺本堂での小学生の学習支援と居場所づくり～	妙聲寺 ほのぼの寺子屋	広島市 西区	10
River Do! for Future ～広島水の都文化の次世代への継承～	RiverDo! 基町川辺コンソーシアム	広島市 西区	25
ワカモノとつくるみんなの居場所	Cafe 地球屋	三次市	30
里山・里川の宝リレー	里山の宝リレークラブ	三次市	24
ドローンで繋ぐ農家と子供たち	近畿大学工学部 教育情報システム研究室	東広島市	30
こども・若者と多世代の体験活動 ～空き倉庫リノベーション活動～	浦崎地区社会福祉協議会 UMEプロジェクト	尾道市	36
「福山のバラ」でお香開発	子どもが科学に親しむ場を創る会	福山市	25
ものづくりの基礎となる空間力を養う体験学習を地域文化財から学ぶ活動	FLAMEWORK JAPAN	福山市	27

活動名	団体名(団体名は応募時)	地域	金額 (万円)
小中学生の自由な発想力を育む地域に根差した情報番組制作ワークショップの実施	Project SMILE	福山市	43
高校生マイプロジェクトアワード広島県 Summit	一般社団法人 まなびのみなと	豊田郡 大崎上島町	38
育って！広がれ！未来の地球 ミニソーラーカー工作教室	宇部市地球温暖化ネットワーク	宇部市	33
自転車危険マップづくりとルール啓発による交通安全コミュニティの取り組み	うべ交通まちづくり市民会議	宇部市	13
絶滅危惧 類「ヤマグチサンショウウオ」を教材とした自然環境教育の実践	小串ヤマグチサンショウウオ保護・保存会	下関市	17
みかん山を活用したひきこもり自立支援	特定非営利活動法人 Nest	下関市	30
島田川流域と海を結ぶ SDGs アクション	ひかりエコメイト	光市	20
森の豊かさを知る ～身近な森の木で学習机を作ろう～	特定非営利活動法人 もりのこえん	山口市	25
体験は学びの DIY ～地域資源の中で共に育み合う学び環境作り～	一般社団法人 Happy Education	山口市	34
しゅうなん鹿野こどもマルシェ	未来の鹿野人(おとな)計画	周南市	15
かつまよいち	勝間コミュニティ推進協議会	周南市	32
ほうふのれきしを学ぼう！知ろう！なぜ？なに？ ～ミュージアム for キッズ～	古文書を読む会	防府市	10
<b>合計 30件 800万円</b>	広島県 20件 571万円 山口県 10件 229万円		